

令和2年度 事業計画【長野保健医療大学】

1 理念

学校法人四徳学園は、「徳風洽四海」（徳風四海にあまねく）の精神を基本として豊かな人間性と医療に関する高い知識・技術を備えた人材を養成することを理念とする。

長野保健医療大学は、「四徳」を学び、他者に共感し、自己研鑽に励むことにより、人を慈しむ心である「仁心」を醸成・涵養し、保健・医療・福祉の専門職として必要かつ十分な知識と技能を修得することにより、「妙術」を目指し生涯にわたり修練と研鑽を重ねる基礎を身に着けた人材の育成を教育理念とする。

2 教職員体制

学長	1名
副学長（兼 学部長）	2名
保健科学部	18名
看護学部	16名
共通教養センター	3名
地域保健医療研究センター	2名
健康管理センター	2名（兼務）
事務局	24名

3 行動目標

「地域で学び」、「地域を学び」、「地域で育ち」、「地域が育つ」、地域の将来を拓く長野保健医療大学の基盤整備を中期的な目標とし、令和2年度の行動目標を「熟慮・対話・協働による一体的活動」とする。

① 大学院保健学研究科保健学専攻（入学定員8名）の設置

大学院設置認可申請に対する意見に対応し、令和3年4月の開設を目指す。

（審査スケジュール：6月 補正申請、8月 認可）

② 大学機関別認証評価の受審

日本高等教育評価機構による第三者評価を受審する。本学としては初の外部評価となり、この結果を受けて本学の特徴と改善点を明らかにする。

6月 自己点検評価書の提出

10月 実地調査

3月 評価結果受領

③ 放送大学との単位互換協定締結

時間や場所の制約を受けず効率的に履修する選択肢を増やすため、主に教養科目を対象として、年度内の協定締結を目指す。

④ 一体的活動の推進

- ・両学部の新入生を対象に1泊2日の合同オリエンテーションを開催する。
- ・前年度に新規開催した教員と職員を交えた「業績報告会」の継続的な充実を図る。
- ・学修環境の改善を検討するため、両学部及び事務職員で構成する「環境委員会」を新たに設置する。
- ・ハラスメント防止規程の見直しを行うため、両学部及び事務職員で構成するプロジェクトチームにより検討を進める。

⑤ 広報活動の推進

- ・本学の魅力、特徴を明確にし「長野保健医療大学とはどんな大学か」を端的に言葉で表し、周知を図る。
- ・学務部及び広報委員会の枠にとらわれず、教職員による一体的な学生募集活動の在り方を検討し、本学の独自広報として確立する。

⑥ 事務局体制の整備

大学院設置を見据え、事務局内の分掌を整理し、効率的な体制を整備する。

(主な行事予定)

2年4月	入学式 前期授業開始 新入生合同オリエンテーション
5月	理学療法学専攻 臨床実習指導者会議
6月	第1回オープンキャンパス 後援会総会
7月	第2回オープンキャンパス 前期試験
8月	第3回オープンキャンパス
9月	AO入試 第4回オープンキャンパス 後期授業開始
10月	桃華祭(学園祭)・第5回オープンキャンパス AO入試
11月	指定校推薦・公募推薦・社会人Ⅰ期入試
12月	自己推薦・社会人Ⅱ期入試
3年1月	大学入学共通テスト 一般Ⅰ期・社会人Ⅲ期入試 後期試験
2月	作業療法学専攻 臨床実習指導者会議 看護学部 臨地実習指導者会議 一般Ⅱ期入試
3月	一般Ⅲ期入試 卒業証書授与式 新学年向けオープンキャンパス